公認会計士

論文グレードアップ答練
監査論
第1回問題

LEC 東京リーガルマインド

0 000521 201313
EU20131

第 一 問　（満点 50 点）

第二問とあわせ
時 間　2 時 間

問題１　金融商品取引法の次の規定に関して、以下の問いに答えなさい。

第一条
　この法律は、企業内容等の開示の制度を整備するとともに、金融商品取引業を行う者に関し必要な事項を定め、金融商品取引所の適切な運営を確保すること等により、有価証券の発行及び金融商品等の取引等を公正にし、有価証券の流通を円滑にするほか、資本市場の機能の十全な発揮による金融商品等の公正な価格形成等を図り、もつて国民経済の健全な発展及び (ア) 投資者の保護に資することを目的とする。

第百九十三条
　この法律の規定により提出される貸借対照表、損益計算書その他の財務計算に関する書類は、内閣総理大臣が (イ) 一般に公正妥当であると認められるところに従つて内閣府令で定める用語、様式及び作成方法により、これを作成しなければならない。

第百九十三条の二
　金融商品取引所に上場されている有価証券の発行会社その他の者で政令で定めるもの（次条において「特定発行者」という。）が、この法律の規定により提出する貸借対照表、損益計算書その他の財務計算に関する書類で内閣府令で定めるもの（第四項及び次条において「財務計算に関する書類」という。）には、その者と特別の利害関係のない (ウ) 公認会計士又は監査法人の監査証明を受けなければならない。（以下省略）

問１　下線（ア）について、投資者の保護とはどのようなことを意味するのか、簡潔に説明しなさい。

問２　下線（イ）は何を指しているか、具体的に説明しなさい。また、下線（イ）は、監査人にとってはどのような意義を持つか説明しなさい。

問３　下線（ウ）に関し、財務諸表監査の被監査会社に対する機能には、批判機能と指導機能とがあるが、財務諸表監査の目的からすれば、批判機能が本質的な機能である。一方で、指導機能も必要とされるのはなぜか、指導機能の意義を簡潔に述べたうえで説明しなさい。

問題２　平成 30 年「監査基準の改訂に関する意見書」における次の記述に関して、以下の問いに答えなさい。

> 公認会計士（監査法人を含む。）による財務諸表の監査は、財務諸表の信頼性を担保するための制度であり、その規範となる監査基準は、財務諸表の作成規範である会計基準とともに、適正なディスクロージャーを確保するための資本市場の重要なインフラストラクチャーである。こうした観点から、当審議会では、監査をめぐる内外の動向を踏まえ、これまでも必要に応じて (ア) 監査基準の改訂を行ってきている。
>
> しかしながら、近時、我が国では、不正会計事案などを契機として監査の信頼性が改めて問われている状況にあり、その信頼性を確保するための取組みの一つとして、財務諸表利用者に対する監査に関する (イ) 情報提供を充実させる必要性が指摘されている。
>
> （以下省略）

問１　下線（ア）に関し、これまで監査基準が改訂されてきた理由の一つに、期待ギャップの解消が挙げられる。そこで、期待ギャップの意義を述べたうえで、期待ギャップを解消するため、これまでに監査基準がどのように改訂されたのか、説明しなさい。

問２　下線（イ）に関し、仮に監査人による情報提供機能が過度になると、どのような問題が生じるか、説明しなさい。

第 二 問　（満点 50 点）

第一問とあわせ
時 間　２ 時 間

問　題　監査基準「第二 一般基準」の次の規定に関して、以下の 問１ ～ 問５ に答えなさい。

> ２ 監査人は、監査を行うに当たって、常に (ア) 公正不偏の態度を保持し、(イ) 独立の立場を損なう利害や独立の立場に疑いを招く外観を有してはならない。
> ３ 監査人は、(ウ) 職業的専門家としての正当な注意を払い、懐疑心を保持して監査を行わなければならない。
> ５ 監査人は、監査計画及びこれに基づき実施した監査の内容並びに判断の過程及び結果を記録し、(エ) 監査調書として保存しなければならない。

問１　下線（ア）について、監査人に、公正不偏の態度たる精神的独立性の保持が求められる理由を簡潔に説明しなさい。

問２　下線（ア）及び（イ）について、監査人に、公正不偏の態度たる精神的独立性だけでなく、外観的独立性の保持も求められる理由を説明しなさい。

問３　下線（イ）について、公認会計士法は、監査人の外観的独立性を強化するため、社会的影響の大きい会社である「大会社等」に対してどのような特例を設けているか、箇条書きで３つ簡潔に指摘しなさい。

問４　下線（ア）及び（ウ）について、公正不偏の態度と職業的専門家としての正当な注意について、共通点と相違点を説明しなさい。

問５　下線（ウ）及び（エ）について、職業的専門家としての正当な注意との関係において、監査調書はどのような役割を持つか、２つの観点から説明しなさい。

ご記入いただいた個人情報は、教材発送、お客様へのご連絡、資格試験の情報提供、当社のサービス・商品等のご案内、成績発表等の目的に使用させて頂きます。
詳細につきましては、当社のプライバシーポリシー（http://www.lec-jp.com/privacy.html）をご確認ください。
〈LEC〉複製・頒布を禁じます

第　一　問　　答　案　用　紙

問題１

問１

問２

問３

2020－論グ－監（１）－問	受験地	受験日	受講証番号	氏　名	評　点			
					第一問		第二問	

問題２

問１

問２

受講証番号

第　二　問　　答　案　用　紙

問　題

問１

問２

問３

・

・

・

受講証番号

問４

問５

受講証番号

LEC 東京リーガルマインド

著作権者　株式会社東京リーガルマインド

(C) 2020 TOKYO LEGAL MIND K. K. , Printed in Japan

無断複製・無断転載等を禁じます。

EU20131